

対象：Microsoft 365 / Teams (チーム利用ファイル)

Microsoft Teamsデータ保護サービス powered by SkyKick

Microsoft 365を契約されているお客様のTeamsのチーム内のファイルを保護するための設定・運用・管理をするサービスです

チームの共同作業を効率化し、コミュニケーションを活性化します

共同編集可能

コミュニケーション
ツール

強固な
セキュリティ

冗長化
(自動)

Microsoft Teams でコミュニケーションを活性化するなら



冗長化はされていますが
Backupはされていません

間違って消してしまったファイルは復元できません



Microsoft Teamsは複数人でファイルを共有して便利に利用する事ができますが、**間違っ**て誰かが削除してしまったり、**悪意による削除**が行われると、**データが消えてしまい復活する事ができません**。オンプレミス同様、バックアップを取る事をお勧めします。



ゴミ箱の仕様について

Microsoft Teams では、一般ユーザーが使用する

第1レベル(サイト)のごみ箱

第2レベル(サイト コレクション)の管理者のみがアクセス可能なごみ箱

* 現在は、アイテムが削除されてから 93 日後に自動的に完全に削除される動作となっています。

クラウドバックアップの必要性について — 現職: BTCJ株式会社 代表取締役 **肥沼 哲也** (コイヌマテツヤ)

情報セキュリティ、BCP等の観点から、バックアップは大変重要です。事業活動で重要な経営情報・プロジェクト情報・お客様情報・個人情報等がデータとして自社サーバーやクラウドサービス内に保存されています。なお、これらのデータは様々な要因で喪失・改竄・破壊等の脅威に直面します。例としては、人的ミス、ウィルス感染、ハードウェア/ソフトウェア障害、悪意ある第三者の攻撃等です。これらの脅威に対して、事業者が情報セキュリティ対策を講じて、どうしてもリスクは残存しており、完全な対策は無いのです。このような状況を考慮しますと、やはり重要なデータを定期的にバックアップしておくことは必要不可欠です。

実際のバックアップシステムの運用方法を考えてみましょう。通常、自社サーバーをオンプレで運用する場合、冗長化構成及びバックアップ+UPSそして必要に応じてリストアできるようにしてある構成が一般的です。クラウドサービスを利用した場合についても、オンプレ同様にバックアップする必要もあるかと考えます。クラウドサービスで冗長化されて

いると言っても、データがバックアップされているわけでは無いからです。業種によっては、保存期間(すなわちバックアップ)を定めている法律などもありますので、企業の運用にかかわるBCP対策やランサムウェア対策には、効果的となります。

上述の結論として、クラウドバックアップがお勧めのように思われます。クラウドの運用は、信頼できる組織の冗長化されているクラウドサービス+バックアップです。事業者はどこに保管するかなどを管理できず、またセキュリティも事業者任せです。つまり、完全なバックアップではないのです。例えば、人的ミスで誤ってファイルを上書きしてしまい正しいデータではなくなる。悪意ある第三者がデータを改竄し、そのデータをクラウド上に保存してしまえば、不完全なデータを保存しているだけで、元に戻すことはできません。クラウドを使用していればデータの保存は安全であると安易に判断するのは誤解があります。是非これを機会に、クラウドに保存するデータに対するバックアップに関する考え方も検討ください。



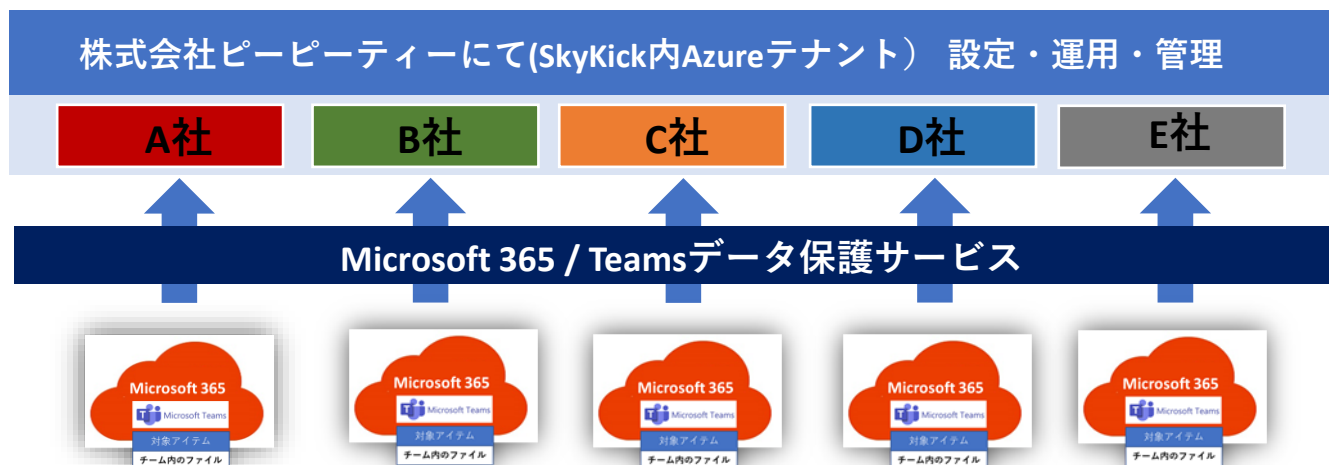
経歴

2011年5月にBTCJ株式会社を設立し、中小企業から大企業並びに幅広く各業種に亘って、情報セキュリティに関するISO27001の認証審査やコンサルティング活動を行なっております。情報セキュリティ等のリスク経営支援については、約20年間の実績があります。外資系コンサルティング会社等に所属し200社以上に対して支援を行うとともに、外資系認証機関にて、ISO27001(情報セキュリティ)、ISO9001(品質)、ISO22301(事業継続)等の認証審査を行ってまいりました。

Microsoft365 / Teamsデータ保護サービスの仕組み



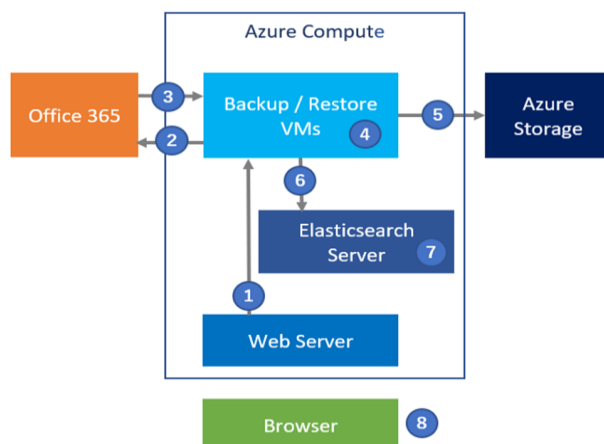
データ保護サービスの利用イメージ



バックアップの仕組み (SkyKickツールと連携して利用)

How Backup works:

1. キューから命令を取得
2. Office 365 認証後、バックアップ対象データを要求
3. Backup / Restore VM ヘデータのコピーを送信 (TLS)
4. Backup / Restore VM:
 - ・ データを暗号化
 - ・ メタデータをキャプチャ
5. Azure ストレージへ暗号化データを送信 (TLS)
6. Elasticsearch Server ヘメタデータを送信 (TLS)
7. Elasticsearch Server がインデックスを作成
8. SkyKick ポータル (Browser) からデータの検索・復元が可能に



※Share Point Online・One Drive for Businessのバックアップに関しては、別途応相談

Microsoft 365 / Teamsデータ保護サービスの概要

Microsoft 365 / Teamsデータ保護サービス（年額）Base Plan（新規・更新）

型番	Base Plan（対象ユーザー数）	User	ユーザー価格	契約期間	仕様
T_10U	10ユーザーパック	10	49,800	1年間	・対象：Teamsデータ保護サービス ・詳細：データサービス設定・1年間のデータ保護及びサポート ・保護データ：Teams内ファイル ・バックアップ先：Azure Blob Storage（SkyKickテナント内） ・保存/リストア：無制限 ・対象者は、テナント内ライセンス付与されている契約数全て
T_30U	30ユーザーパック	30	149,800	1年間	
T_50U	50ユーザーパック	50	249,600	1年間	
T_100U	100ユーザーパック	100	490,000	1年間	

※バックアップデータが一定容量を超える場合制限がかかることがありますので、事前にご相談ください(詳しくは運用管理確認書をご覧ください)

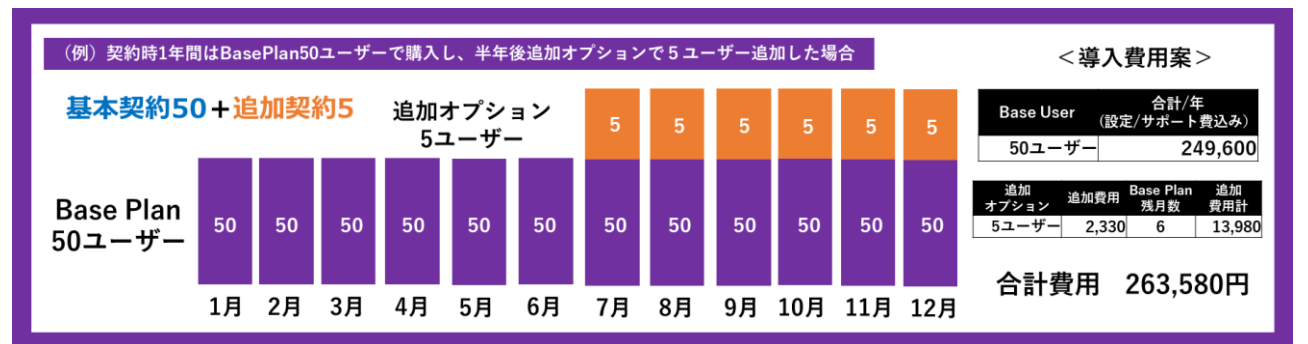
Microsoft Teamsデータ保護サービスユーザー追加オプション

型番	追加数	追加月額価格	注文数	仕様
T10AP_5U	5ユーザー	2,750	BasePlan残月数	Teamsデータ保護サービス BasePlan 10ユーザーパック適用
T10AP_10U	10ユーザー	5,500	BasePlan残月数	
Base Pack 30ユーザー 追加ユーザーオプション				
型番	追加数	追加月額価格	注文数	仕様
T30AP_5U	5ユーザー	2,450	BasePlan残月数	Teamsデータ保護サービス BasePlan 30ユーザーパック適用
T30AP_10U	10ユーザー	4,900	BasePlan残月数	
Base Pack 50ユーザー 追加ユーザーオプション				
型番	追加数	追加月額価格	注文数	仕様
T50AP_5U	5ユーザー	2,330	BasePlan残月数	Teamsデータ保護サービス BasePlan 50ユーザーパック適用
T50AP_10U	10ユーザー	4,660	BasePlan残月数	
Base Pack 100ユーザー 追加ユーザーオプション				
型番	追加数	追加月額価格	注文数	仕様
T100AP_5U	5ユーザー	2,150	BasePlan残月数	Teamsデータ保護サービス BasePlan 100ユーザーパック適用
T100AP_10U	10ユーザー	4,300	BasePlan残月数	

* 事前に、利用規約・運用管理確認書の内容の確認をお願いします。

* Microsoft 365の管理者用のID/PWをお預かりします。

<50ユーザー＋5ユーザーオプション導入参考例>



お問い合わせ サポート 株式会社ピーピーティー 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿 208
Microsoft 365 活用支援サービス担当 TEL：03-6908-9191 / Fax：03-5386-3769
URL：ppt.co.jp Mail：bus@ppt.co.jp

* カタログ仕様は、変更になる場合がありますので、何かありましたらご連絡願います。